



甲状腺の病気を治す 放射性ヨウ素治療



日本アイソトープ協会では、放射線を利用した様々な病気の診断や根治・緩和治療に関する情報を広くお伝えするために、毎年一般市民の方々へ向けた医療講座を開催しております。参加費無料、Web開催となっておりますので、ぜひご参加ください。

演題1 「バセドウ病への放射性ヨウ素治療」

講師：渡邊 奈津子 先生
伊藤病院 内科部長

演題2 「甲状腺がんを治すための 放射性ヨウ素治療とは？」

講師：若林 大志 先生
金沢大学附属病院 核医学診療科講師・医局長

※講演時間は各演題30分程度を予定しております



聴講期間 2025年2月5日(水)15時~2025年2月19日(水)15時まで

申込期間 2024年12月18日(水)15時~2025年2月14日(金)15時まで

申込方法 当協会ホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)より



講演概要

講演1 「バセドウ病への放射性ヨウ素治療」

講師: 渡邊 奈津子 先生

放射性ヨウ素治療は甲状腺がヨウ素を取り込む性質を利用した治療です。薬物治療、手術と共にバセドウ病の三大治療のひとつです。本講演ではバセドウ病への放射性ヨウ素治療をわかりやすく解説します。

講演2 「甲状腺がんを治すための放射性ヨウ素治療とは？」

講師: 若林 大志 先生

甲状腺がんの治療に使われる放射性ヨウ素治療は、約80年前に始まった治療法です。がん細胞をピンポイントで攻撃するため、身体への負担や副作用が少ないことが特徴です。

今回は、この治療法の仕組みやその良さについて、わかりやすくお話します。

過去の講演内容

過去14回分の講演概要をアーカイブページにて閲覧することができます。

市民向け医療講演会アーカイブス

現在の医療では放射線を利用して、様々な病気の診断（核医学検査）や根治・緩和治療（放射線治療）が行われています。

日本アイソトープ協会ではこれらに関する情報をわかりやすく皆様にお伝えする活動を行っておりその一環として、毎年講演会を開催しています。過去開催分の概要をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

※本ページの内容は、各講演会開催当時の情報です。



令和5年度

「認知症とアミロイドPET」(Web開催)

演題1では、「認知症の診断法と新薬の効果を正しく理解する」、演題2では「よくわかるアミロイドPET検査」についてお話しいただきました。

[詳細を見る](#)

令和4年度

「PET検査が支える新たなα線がん治療—中性子捕捉療法—」(Web開催)

演題1では、「α線核医学治療からホウ素中性子捕捉療法へ」、演題2では「中性子捕捉療法のための核医学PET検査」についてお話しいただきました。

[詳細を見る](#)

検索または
下記QRコードよりアクセスしてください。

市民向け医療講演会アーカイブス

